

卒業論文題目一覧

■人間学コース

(哲学・倫理学分野)

- ・親鸞の思想を手がかりに考える、自分自身との向き合い方－愚かさの自覚とその意義－
- ・我々は AI を生み出すべきなのか
- ・人生 100 年時代の「老い」との向き合い方－世阿弥の能楽論から－
- ・『全体性と無限』における〈同〉の意義－『逃走論』を手がかりとした再検討－
- ・カント倫理学における尊敬の意義

(社会学分野)

- ・青年漫画における男性同士の絆
- ・アニメと共に歩む人生－緩やかなファンのライフストーリーから－
- ・通信制高等学校で学ぶ不登校経験者への教育－学習機能と居場所機能に着目して－
- ・SNS 時代におけるジャニーズアイドル像の変容
- ・子どもの読書行動に関する二次分析－家庭環境に着目して－
- ・若年層の政治意識形成の再検討－社会的背景と SNS に着目して－
- ・子どもの家庭環境とお手伝い－「子どもの生活と学びに関する親子調査」の二次分析－

(文化人類学分野)

- ・応援のカタチ－ボランティア組織 VELCREW を例に－
- ・消耗品を伝統工芸にするために－「修善寺紙を再現する会」の取り組み－
- ・青空将棋に集う高齢男性たち－静岡市・常磐公園におけるフィールドワークから－
- ・「あたたかさ」のデザイン－Community Space ANTERA における交流の実践に着目して－
- ・クルマとつくり上げる世界－自動車をめぐる南アジア出身男性たちの実践から－
- ・変身で広がる世界－市民クラウンの活動に着目して－

■心理学コース

- ・物語における感動プロセスの分類
- ・大学生における電話恐怖の実態と関連要因の検討
- ・怒り特性とゆるし傾向性の関連－怒りの表出に着目して－
- ・自己決定性を促す関わりが怒り体験想起に与える影響－社会的共有場面における助言スタイルの違いに注目して－
- ・大学生における子どもへの苦手意識とコントロール欲求との関連
- ・録画場面における緊張の透明性錯覚についての検討
- ・感情調節とグリットの関連について－失敗観の調整に着目して－
- ・大学生のカジュアルなメンタル不調語の使用と印象－「五月病」を手がかりに－

■歴史学・考古学コース

(日本史分野)

- ・戦前期における煙害問題－銅鉾山の事例を中心に－
- ・近代における「軍歌」の役割と実態－新聞記事の記述を中心に－
- ・近世由比宿の困窮にみる加宿の性格－小池家文書の分析から－
- ・明治維新时期における磐田郡の神職の様相
- ・今川氏真の外交と領国統治
- ・文政期白川家の稲荷勧請
- ・明治初期における漢語・洋語両語学所の分析－外務省語学所の実情について－
- ・室町期の神宮と戦乱－寛正年間を中心に－
- ・近世江戸城下町における居酒屋の社会的機能
- ・明治維新时期の静岡商法会所・常平倉の実態

(世界史分野)

- ・近世フランスにおける下着の実態－手記にみる貴族の下着－
- ・アメリカの対日爆撃における標的としての静岡
- ・19世紀後半のイングランドにおけるポピュラーサイエンス－『サイエンス・ゴシップ』の事例から－
- ・5世紀東ローマ帝国の叙述史料から見る蛮族観
- ・中世イングランドの百年戦争における羊毛商人の活躍
- ・18世紀末-19世紀初頭アメリカの教科書からみる愛国心教育について

- ・ 14 世紀南フランスにおける服装の規範性－『トゥールーズ判決集』から－
- ・ 16-17 世紀ドイツ、アウクスブルクにおける民兵組織と剣士団体の関連性－民兵召集名簿と剣術写本から－
- ・ 植民地期朝鮮の新女性金活蘭による教育活動－対日協力者としての評価をめぐる－考察－
- ・ 第二次世界大戦のソ連における女性兵士－語りの転換点としての 1965 年－

(考古学分野)

- ・ 有東遺跡群から見る弥生集落の動態
- ・ 富士・愛鷹山南西麓の古墳出土馬具からみえる馬匹生産の地域的様相